

大開発・投資フォーラム：モンゴル2009

ERINA調査研究部研究主任 Sh. エンクバヤル

2009年4月9日～10日、ウランバートル市において、道路・運輸・建設・都市計画省（MRTCUD）、FIFTA（モンゴル外国投資貿易局）、投資会社コーディネイト・インフォ社により「大開発・投資フォーラム：モンゴル2009（GDIF）」が開催された。フォーラムでは、モンゴルのインフラ及び建設部門における法的環境と投資機会、また、今後の工業化が直面する開発課題を中心に議論された。参加者はモンゴル議会、政府官僚、民間部門、市民社会組織、海外視察団などであった。政府官邸で行われた初日、政府官僚から、国内のインフラと建設部門に対する外国直接投資の状況、都市開発問題、建設・インフラ部門における官民パートナーシップ（PPP）、そして抵当市場について発表が行われた。また、ゴビ及び東部地域で計画されている住宅・鉄道開発事業、アルタンブラグーウランバートルザミンウド高速自動車道路について紹介された。さらに、民間部門の代表から、国内外の投資を求める活動や事業が提示された。

Kh.バトトルガ大臣は、基調講演「偉大な仕事を成し遂

げて経済危機を乗り越えよう」の中で、国内外の幅広い直接投資や外国ローンを利用したインフラ事業への直接投資を呼びかけた。連立内閣及び道路・運輸・建設・都市計画省は、54億ドルの投資を必要とする7万件の業務に直結する数々のインフラ事業の実施を計画している。これらは主に、(1)地方とウランバートル市を結ぶ自動車道の建設と維持、(2)南部および東部地域における鉄道網の建設、(3)住宅10万軒計画の実施、(4)建設資材・セメント・鋼鉄工場の建設などの事業である。

2日目、参加者はミシェールエキスポセンターで4月10日～12日まで開催中の「建設・投資Expo 2009」を訪れた。会場では、民間企業の代表がフォーラム参加者向けに、インフラ・建設部門における投資を求める事業について講演を行った。以下、政府、ウランバートル市、民間部門が投資を求めて提案する事業を、簡単に表にまとめた。

表1-1 投資を求めるモンゴルの事業（モンゴル政府の提案）

事業名	事業の概要	投資総額見積 (百万ドル)	事業期間	事業主
アジアハイウェイ3	アルタンブラグーウランバートルザミンウド間990.4kmの高速道路建設	1,228.4	2011～2015年	道路・運輸・建設・都市計画省
鉄道路線の建設	タバントルゴイーゾーンバヤンチョイバルサン間920kmの鉄道建設	1,370.0	2009～2010年	道路・運輸・建設・都市計画省
ウランバートル市内道路網の補修	合流点・交差点を含む既存の道路350kmの修繕と、新たな212kmの建設	910.0	最長2012年	道路・運輸・建設・都市計画省
鉄道の客車調達	ウランバートル鉄道に客車16車両を購入	12.8	2009～2010年	道路・運輸・建設・都市計画省
住宅10万軒	ウランバートル市内に住宅10万軒建設	2,700.0	*10～15年	道路・運輸・建設・都市計画省
新第14居住区	ウランバートル市バヤンズルヘ地区の住宅建設	511.1	2009～2011年	道路・運輸・建設・都市計画省
ヤルマク住宅事業	ウランバートル市ハンウル地区の住宅建設	511.1	最長2020年	道路・運輸・建設・都市計画省
セメント工場	ドルノゴビアイマク内ダランジャルガラソムの生産能力3,000トン／日のセメント工場建設	120.0	*2年	モンゴル産業社
鉄・鋼鉄統合工場	セレンゲアイマク内ヨローソムの生産能力50万トン／年の鉄・鋼鉄統合工場建設	212.0	*3年	モンゴル産業社
木材加工工場	ウランバートル市内に3層ブリケット2.4万m ³ 、ウッドフロア50万m ² 、建設用原料材木1万m ³ 生産のための木材加工工場を建設	50.0	*4年	道路・運輸・建設・都市計画省

表1-2 投資を求めるモンゴルの事業（首都ウランバートル市の提案）

事業名	事業の概要	投資総額見積 (百万ドル)	事業期間	事業主
歩行者用地下道	ウランバートル市内8カ所に歩行者用地下道建設	8.8	2009～2012年	道路局
暖房用ボイラー修復	ウランバートル市内35カ所の暖房用ボイラーの取替え	7.6	*	都市開発・計画課
アルドアユシュートルゴイト自動車道	ウランバートル市アルドアユシュ通り-トルゴイト間3kmの自動車道の建設	4.6	*	都市開発・計画課
第9複合火力発電所までの道路補修	ウランバートル市第9発電所までの道路の補修	3.5	*	都市開発・計画課
「デンジイン1000」の下水道網	ウランバートル市内に新しく計画された住宅地域「デンジイン1000」の下水道網建設	17.0	*	都市開発・計画課
家庭用水道メーター	ウランバートル市内各戸への水道メーターの設置（全世帯中76%が未設置）	3.2	*	都市開発・計画課
電力変圧器の交換	アムガラン地区の電力変圧器を25mBAに交換	2.2	*	都市開発・計画課

表1-3-1 投資を求めるモンゴルの事業（民間企業の提案、製造業部門）

事業名	事業の概要	投資総額見積 (百万ドル)	事業期間	事業主
セメント工場	ウランバートルから115km、最寄りの鉄道駅から35kmにあるセントラルアイマグに生産能力2,500トン/日のクリンカー生産工場建設	100.0	*2年	イートランス
「ウェインベルゲル」技術を利用したセラミック中空ブロック工場	年間生産能力がセラミック中空ブロック97,700m ³ 、ファサード煉瓦1千万個の工場建設	7.4	*2年	アラグタイツェツェン
石灰・軽量コンクリート生産能力の増大	ダルハン市の石灰・軽量コンクリート生産能力増大	5.0	*1.5年	シリカット
モンゴル玄武岩事業	玄武岩、石綿をベースとする建設資材生産の多様化 - 防炎つり天井 - ケイ酸気泡コンクリート - 建物・高速道路用防音・防振材 - サンドウィッチボード、ファサードボード - 植物の生育及び農業における無土壌技術	—	—	モンゴルバサルト
セメント、コンクリート、軽量ブロック工場	ウランバートル市から15kmにある年間生産能力がセメント104,400トン、コンクリート38,430m ³ 、軽量ブロック36,000m ³ の工場建設	3.0	2009年	ブルードラゴン

表1-3-2 投資を求めるモンゴルの事業（民間企業の提案、住宅・建物部門）

事業名	事業の概要	投資総額見積 (百万ドル)	事業期間	事業主
シネウルグウタウン	ウランバートル市ソングノハイルハン地区とタヒルトの合計200haに高層ビル108棟と個人住宅1,800軒建設	603.1	2009～2014年	ニイスレルウルグウ
オリンパスホテルと事務所ビル	ウランバートル市ハンウル地区のホテル及び事務所ビル建設	48.2	*5年8カ月	ニイスレルウルグウ
オルチロンブラザ貿易サービスセンター	ウランバートル市バヤンゴル地区の貿易サービスセンター建設	19.0	2009～2011年	オルチロン建設
ナイラムダル ミクロ地区	ウランバートル市ソングノハイルハン地区の7,000居住区建設	449.1	2009～2013年	ザグ建設

西貿易センター	ウランバートル市ピース通り沿いのショッピング・貿易センターの建設	45.0	2009～2011年	ユーロバース
「警察」住宅地区	ウランバートル市警察管理事務所向け640居住区の建設	30.5	2009～2012年	ストロイカ
ゴールデンパーク団地	ウランバートル市バヤンゴル地区第4マクロ区の団地	157.2	2009年以降	エコ建設
マーシャルタウン団地	ウランバートル市ハンウル地区の家族向け団地3,600棟	153.2	2006～2010年	エコ建設
高級住宅ビル	ウランバートル市スフバートル地区の61家族用15階建て住宅ビル	11.6	2008～2010年	アルタイ建設
エクスプレス タワー事務所ビル	ウランバートル市スフバートル地区の15階建てビル	8.1	*1.8年	アルタイ建設
アルタイ住宅	ウランバートル市ハンウル地区の総面積5,942.5m ³ の住宅建設	4.7	2008～2009年	アルタイ建設
アルタイ総合ビル	ウランバートル市ハンウル地区の25階建てホテル・事務所・商業センター、280世帯用15階建てアパート2棟の建設	24.0	2009～2012年	アルタイ建設
ボグドアル学校・幼稚園ビル	ウランバートル市ボグドアル団地の学校・幼稚園ビル建設	5.0	2009～2010年	ボグダホールディング
中・低所得世帯向け賃貸住宅	ウランバートル市の中・低所得世帯向け賃貸居住区14,850m ² の建設	7.8	—	ウンドルブヤント
ボグドドンジンガラブ家族向けスキーリゾート及び居住区	ウランバートル市ハンウル地区ボグニンアモのスキーリゾート及び住宅ビルの建設	250.0	継続中	ワールドトラベル
ユーロアパート	住宅アパート5万m ² とサービス地区8千m ² の建設	20.0	継続中	アルタンフューチャー
ジースタータウン	ウランバートル市に小規模居住区の建設	6.5	*2年	MBC
ソルジャータウン	ウランバートル市ソングノハイルハン地区の家族向けアパート32棟の建設	1.3	*1.5年	MBC
イレエドゥイタウン	ゲル地区に変わるアパートの建設	5.9	継続中	ウルジイト インタートレード
アムガラン ウルトタウン	ウランバートル市に300家族向けアパートの建設	9.5	*3～5年	テルヒン ウンドラ

注：*は必要な投資を保証された後の建設期間